

【報道関係者各位】

平成25年11月11日

11.7 ソユーズ宇宙船打上げ、ライブ配信 J. COTTスマートTV実証実験 IPライブ配信トライアル実施について

株式会社J. COTT（本社：東京都千代田区九段南、代表取締役：遠藤昌男）は、全国のケーブルテレビ事業者様と連携展開する「COTT（ケーブル・オーバー・ザ・トップ）」サービスにおけるIPリニア放送実現に向け、去る11月7日、JAXAから提供されたソユーズ宇宙船打上げ、ライブ放送番組を、J. COTTの実証実験用IP-STBを用いてIPライブ配信トライアルとして実施致しました事をご報告申し上げます。

今回のライブ放送番組は、ISS（国際宇宙ステーション）の長期滞在ミッション開始のために、若田光一宇宙飛行士が乗り込むソユーズ宇宙船の打ち上げをJAXAがライブ中継するもので、J. COTTの実証実験参加のケーブルテレビ局様約120社ならびに、関係者事業者・団体約80社に設置して頂いております実証実験用IP-STB（COTT-BOX）に向けて、IPライブ配信トライアルとして実施致しました。

このトライアルにより、現在、J. COTTが、全国のケーブルテレビ局様のご協力のもと進めております「COTTスマートTVサービス」の実証実験におけるIPリニア放送分野の検証・確認を実施致しました。また、実証実験参加のケーブルテレビ局様におきましても、IPリニア放送実施時のサービスイメージを深めて頂いたことともと考えております。

※COTTサービスにつきまして（追記）

「COTT」は、今後、4Kやスマートテレビ、リニア放送等の急速なテレビ放送のIP化が想定される中、地域のCATV局が、各局独自の地域型「スマートTV&OTT」サービスを展開する際、ICT時代の「情報の役割を担う、これまでにない新しいIP型のテレビサービススキームです。また、COTTは、オープンインターネット回線を活用し、ICTの仕組みとメリットを最大限に生かすことにより、お客様のテレビ受信機をスマートTV化するものです。ユーザー側では、従来のデジタルテレビ受信機に、局が提供するCOTT-BOXを設置するだけで、スマートTVのIP-VODをはじめとする様々なコンテンツやアプリケーション、サービス等が簡単に利用可能となります。また、各CATV局も地域に特化した新しいスマートTVサービスを簡単に素早く開始することできるほか、これらのスマートTV利用料の課金をCATVが担うこと、ならびに、オープンインターネットの活用によりこれまでのCATVの利用者の方以外にも、CATVを利用していない方や、ケーブルそのものを引き込んでいない物件に住む方々へも、サービス提供が可能となり、局のARPUの向上や収入基盤全般の拡大やCATVの産業スケールの拡大が期待できるものです。

我が国のテレビサービスの中核となるべく、CATVとIP放送の融合化による新たなテレビのあり方を確立するとともに、CATV各事業者様の事業拡大と地域放送の強靱化、ならびに、CATV産業の更なる発展への寄与を目指す「COTT」サービスにつきまして、より一層のご理解を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

<本件に関する問い合わせ先>

株式会社J.COTT

東京都千代田区九段南一丁目6番17号 千代田会館8F

TEL:03-6261-2718（担当. 寺島・竹林） mail:info@jcott.jp